

臨時農業生産情報

(冬期間の風雪及び大雪に対する技術対策)

令和元年11月29日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

県内では、これから本格的な降雪期を迎えますので、日頃から気象情報に注意し、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 苗木やわい化樹の幼木は支柱を立てて、枝をひもや縄などで結束する。
- (2) 成木では、雪害を受けそうな枝には支柱を入れる。また、空洞や裂開の生じている樹には、「かすがい」または「ボルト」を用いて補強する。
- (3) 不用な枝は大枝単位で剪去する。
- (4) 事前に融雪促進剤を園地に運搬しておく。
- (5) 大雪の際は、まだ雪が新しく軽いうちに、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先の抜き上げを行う。
- (6) 剪定予定の枝で雪の沈下によって折れそうな場合は、早めに切り取り、直ちに切り口にバッチレートを塗布する。

2 野菜・花き等のハウス

- (1) 倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設の点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。
- (3) ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (4) 冬期間利用しないハウスは、できるだけビニールをはいでおく。

3 畜産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、シート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ 総括主幹 小松弘明 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 総括主幹 大和山真一 (畜産) 畜産課経営支援グループ 総括主幹 山田健司
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9481、内線 5076 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4814
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。